

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○6月13日～

米国のインフレが止まりません。今週は注目のFOMCがありますが利上げと金融引き締め（QT）に対する警戒感が強まり、株価が大きく下落しています。週明けからリスク回避の流れが強まるかがポイントになりそうです。為替はドル高けん制を政府と日銀が表明したことで、動きは少しおさまっていますがドル高円安の流れが変わる可能性は少なく、ドルを買う動きは継続しそうです。

<ドル/円>

ドル/円は134円台で失速していますが134.5円を超えると一気に135円を超えていきそうです。下値は133円を維持している間は強い動きが続きそうです。割り込んでも131円台が強いサポートになりそうです。

<気になるクロス円>

クロス円は株の動きに連動して下落してきました。安値更新の動きに注意したいです。まだ下げ止まったようには見えないので、売りも狙っていきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では4月機械受注、5月貿易統計、日銀金融政策決定会合、日銀・黒田総裁定例会見などがあります。

米国では5月卸売物価指数、5月小売売上高、6月ニューヨーク連銀製造業景気指数、FOMC政策金利、パウエルFRB議長定例会見、4月対米証券投資、5月住宅着工件数、前週分新規失業保険申請件数、6月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、5月鉱工業生産、5月景気先行指標総合指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで5月消費者物価指数、6月ZEW景況感調査、ユーロ圏で4月鉱工業生産などがあります。

ほかにはスイスと英国で政策金利、ニュージーランドで1-3月期GDP、英国で4月GDP、英中銀金融政策委員会（MPC）議事要旨の発表などがあります。